

防衛事業と地域共生調査特別委員会 記録簿				
会 議 日 程	令和7年9月24日 9:50~10:35			
場 所	議員控室			
出席委員	柳谷委員長	泰山副委員長	池田議員	元井議員
	永井議員	中村議員	伊東議員	里山議員
	栄議員			(向野議長)
欠 席 委 員				
説明のため出席した者の職氏名	長総務企画課長	土井防災専門監		
付 議 事 件	①町総務企画課より聞取りについて			
	②佐世保市議会との意見交換に伴う質疑について			
	③その他			
担 当 職 員 名	義永局長	喜 屋 武 次 長	宮原書記	
会 議 の 概 要				
(柳谷委員長)				
当局より(須手地区への港湾施設整備についての)現状などについて、説明をお願いします。				
(土井防災専門監)				
艦船の保留に必要な岸壁、燃料タンク及び野積み場、隊庁舎や倉庫など港湾施設整備を行う計画。昨年12月、閣議決定が予算化され、二年間で実施設計が策定される。				
現時点では具体的な決定事項が無く、住民へ説明できる段階ではない。				
漁協の同意を得て、県への埋立申請を準備している。(7年度末までに県の許可を得たい。)				
地方協力局、自民党森山幹事長への要望書を手渡しし、地元からのご要望をできる限り踏まえて、町との意思疎通を密にしながらいろいろな事業に取り組んでまいりたい。要望は理解した。と				
のコメントを頂いており、要望は十分伝わったと認識している。				
また、九州防衛局企画次長から①港湾施設建設工事に関する回答として、安全確保や騒音対策、住民説明会の開催など、地域住民への適切な情報提供を継続する。				
②地域住民向け施設の整備に関する回答として、要望された施設(公園、グランドゴルフ場など)は、整備予定であり、県有地の取得に向け本省が交渉・調整を進めている。				
③地元企業・資材の活用に関する回答として、防衛省として地元企業の工事参画確保は重要な事項と認識しており、関連業者の意見を伺いながら適切に対応する。				
④ドック施設の整備に関する回答として、現時点でのドックの整備予定は無いが、運用状況を見ながら将来的に必要性が出てくれば、ドックの整備についても検討する余地があるとの回答がされています。				
なお、今週金曜日に、町からの要望により集落への説明があります。				
現状については以上です。				
(泰山副委員長)				
実施設計の事業所への仕様書の共有について				
(土井防災専門監)				
防衛省に対し求めている。				
(泰山副委員長)				

須手地区で住居があるエリアの取り扱いについて
(土井防災専門監)
現時点で立ち退き等、具体的な情報は入ってきていない。
(永井委員)
今週金曜日への説明会の対象は？
(土井防災専門監)
区長、集落役員と聞いている。
(柳谷委員長)
新聞で２０名規模と載っていた件について
(土井防災専門監)
令和８年度の概算要求の話であり、輸送隊新設に伴う要員が２０名程度ではないかと認識している。
(柳谷委員長)
建設予定地に挟まれた真ん中の土地は県有地だと思うが施設が分断されるのか。
(土井防災専門監)
現在、防衛省が県と交渉していると思われる。
(泰山副委員長)
漁協以外の団体にも説明するのか。
(土井防災専門監)
現時点で、説明できる内容が無いので時期が来たら要望したい。
(泰山副委員長)
商工・建設・観光業関係者にも説明が必要と思われるので配慮していただきたい。
受入れを共生するために積極的に情報提供をお願いしたい。
(土井防災専門監)
町としても住民への説明は重要だと考えており、要望を続けているところです。
(柳谷委員長)
他に確認したい点はございますか。続きまして、佐世保市議会との意見交換への質問について
９件の質問があるが、この内容でよろしいか。
異論が無いということで、９件を送りたいと思います。
以上で特別委員会を修了いたします。